

地震見舞い、ありがとうございます

今日の11:46分頃の宮城県沖を震源とする地震(M7.2)に際し、早速に安否確認やお見舞い、また不足物資の支援申し出の電話、メールまでいただき、ありがとうございます。

家族、家の方も大丈夫でしたので、ご安心ください。

丁度地震のあった頃は、今夜からの5回シリーズ番組(アウシュビッツ)録画テープ等を買うために郊外の大型電気店へ向かう途中。カ-ラジオで「ただ今、地震でスタジオが大きく揺れてます」を耳にし目をこらして外を見たが、電線の揺れなし。「まだ揺れています」の放送で更に外を確認すると、大きな道路案内標識が少し揺れているように見え、丁度信号で駐まると、車の中でも少し揺れを感じた程度。揺れは長かったよう(山手の道路で地盤が固かったようで、昔の田園上に作った軟弱地盤の国道4号線バイパスを走行中だった娘によれば、電柱も大きく揺れ、凄い揺れを感じたよう)。

店に着くと、多くの人が携帯電話片手に入り口のドア前に。避難と余震予想で外に出されたのだろうと、のんびりと駐車場で安否確認や報告を携帯電話でメール発信や電話するも通じず。

間もなく「商品が散乱し、安全確認のためにもう少し時間をいただきたい」との携帯スピーカーを持った店員の広報。

しばらく待ってもドアが開きそうにないし、カ-ラジオの震度も、最初は震度5弱、次は震度5強、そして震度6弱に次々変わったので、家は1978年の宮城県沖地震の時も何の被害もなかったので大丈夫と思ったが、念のために帰宅した次第。

予想通り、棚からさえ何も落ちてもしなかった(後で気づいたが、本棚においていた小さな湿温計-元々不安定-が落ちていた)。

もし家にいたら慌てて外に出ようとして怪我したかも...

たくさんの方からお見舞いのお電話、メールをいただいたのですが、何だか申し訳けなくなる程、外にいたからか強い地震だった実感はなし。

宮城県沖を震源とする大きな地震(M7.4以上)は、過去のデータから平均30~40年の間隔、しかも20年以内は90%、30年以内は99%の確率で予測されていたが、今日の地震がそれに該当するのであれば、これから数十年は安心なのだが.....。

以上、現場から地震ルポ(?)をお伝えしました!

(2005年8月16日 記)